

## ■土木職コース

実習日時		実習場所
1日目(共通)	8月4日(火) 13:30～16:00 内容：オープンカンパニー	本庁舎4階 会議室1・2・3
2日目(共通)	8月7日(金) 13:30～17:00 内容：開講式(オリエンテーション)	本庁舎4階 会議室1・2
就業体験期間 (3日目～7日目)	8月17日(月)～9月4日(金)の中で計5日間  ※申込時には、参加可能なすべての日程を選択してください。参加決定後、5日間の実施日程をご連絡します。 ※各日ともに原則、8時30分から17時15分までの参加となります。ただし、受入先所属から指定があった場合は、この限りではありません。	土木職が配置されている部署 (※複数の部署を体験いただきます)

※1日目及び2日目は「茅ヶ崎市キャリア教育プログラム」参加者との合同実施となります。

体験できる業務の例(※)				
都市部 都市計画課	都市部 都市政策課	都市部 開発審査課	建設部 道路建設課	下水道河川部 下水道河川建設課
<ul style="list-style-type: none"> <li>●都市計画制度や都市計画法の概要、本市の都市構造や都市づくりの課題について学びます。</li> <li>●都市計画基礎調査データの分析や職員との意見交換、現地踏査等を通じて、都市の課題を把握し、都市づくりの課題発見を体験できます。</li> <li>●用途地域や地区計画などの都市計画手法を活用した改善策を検討し、将来の都市づくりにおける都市計画行政の役割について理解を深めることができます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●都市政策担当 都市マスタープランをはじめとするまちづくりに関する計画や施策について学ぶとともに、それらの推進に係る業務を通じて、将来を見据えたまちづくりを支える行政の役割について理解を深めます。</li> <li>●住宅政策担当 住宅政策や空き家対策に関する業務について学ぶとともに、住宅に関する相談支援や居住支援の取組を通じて、市民の暮らしを支える行政の役割について理解を深めます。</li> <li>●交通計画担当 公共交通、自転車利用及びバリアフリーに関する業務について学ぶとともに、施策の企画・運営に係る事務を体験しながら、交通まちづくりを支える行政の役割について理解を深めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●都市計画法の開発許可制度やまちづくり条例の趣旨と基準が学びます。</li> <li>●実際の開発工事の現場へ同行し、どのようなインフラ整備が行われているのか体験できます。</li> <li>●模擬審査を通して、事前相談から許可の流れの中で、基準の適合・不適合の判断について法・技術の両面から体験できます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●道路整備プログラムに位置付けている道路・街路事業を通じて、行政の役割や事業の必要性への理解を深めます</li> <li>●現在実施している道路改良工事や橋りょう整備工事を見学し、地域のニーズや課題への理解を深めます</li> <li>●図面の見方(平面図、断面図、横断面図)など工事に必要となる図面を理解するとともに、土木技術者としての設計の考え方を学びます</li> <li>●工事に必要な数量計算書をもとに、積算システムを通じて概算工事費の算出を体験します</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●公共下水道雨水整備事業を通じて、茅ヶ崎市の施策の一部である「災害に強い安全・安心な都市基盤の形成」を現場見学を踏まえながら学びます。</li> <li>●地域課題を踏まえたインフラ整備の企画・設計・工事監督等を学びます。</li> <li>●公共積算や工事発注に触れることを目的とし、安全管理や施工計画等を検討しながら、簡易的な数量計算や設計図書の作成を行います。</li> </ul>

※必ずしも全ての業務を体験できるわけではありません。興味のある業務がありましたら、2日目の開講式にて職員との顔合わせの機会がありますので、そちらでお伝えください。

# ■ 建築職コース

実習日時		実習場所
1日目(共通)	8月4日(火) 13:30～16:00 内容：オープンカンパニー	本庁舎4階 会議室1・2・3
2日目(共通)	8月7日(金) 13:30～17:00 内容：開講式(オリエンテーション)	本庁舎4階 会議室1・2
就業体験期間 (3日目～7日目)	8月17日(月)～9月4日(金)の中で計5日間  ※申込時には、参加可能なすべての日程を選択してください。参加決定後、5日間の実施日程をご連絡します。 ※各日ともに原則、8時30分から17時15分までの参加となります。ただし、受入先所属から指定があった場合は、この限りではありません。	建築職が配置されている部署 (※複数の部署を体験いただきます)

※1日目及び2日目は「茅ヶ崎市キャリア教育プログラム」参加者との合同実施となります。

## 体験できる業務の例(※)

都市部 都市政策課	都市部 景観みどり課	都市部 建築指導課	都市部 開発審査課	建設部 建築課	教育総務部 教育施設課
<ul style="list-style-type: none"> <li>●都市政策担当 都市マスタープランをはじめとするまちづくりに関する計画や施策について学ぶとともに、それらの推進に係る業務を通じて、将来を見据えたまちづくりを支える行政の役割について理解を深めます。</li> <li>●住宅政策担当 住宅政策や空き家対策に関する業務について学ぶとともに、住宅に関する相談支援や居住支援の取組を通じて、市民の暮らしを支える行政の役割について理解を深めます。</li> <li>●交通計画担当 公共交通、自転車利用及びバリアフリーに関する業務について学ぶとともに、施策の企画・運営に係る業務を体験しながら、交通まちづくりを支える行政の役割について理解を深めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「ちがさきらしさ」を紐解きながら、景観計画や関係法令、施策について学び、景観に関する現状と課題について理解を深めます。</li> <li>●サンプル図面について、周辺環境を捉えつつ、建物や工作物の大きさや色彩、形状、緑化計画などをチェックする「景観法の届出」や「屋外広告物許可申請」の模擬審査を体験します。</li> <li>●実際に完成した建物や屋外広告物の現地確認、ちがさきらしさを感じる景観資源や景観ポイントの確認などに行き、まちづくりに関する取組を体感します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●審査担当 建築物の確認申請・検査等に係る事務(建物を建てる際に必要な手続きなど)及び各種申請等のDX化に係る事務(電子申請など)について学ぶ。</li> <li>●指導担当 建築基準法等の許可(用途地域外の建物の許可など)・認定(私道の認定など)に係る事務及び違反建築物に係る事務(市内パトロール・指導など)について学ぶ。</li> <li>●建築安全担当 耐震改修促進計画の推進事務(建物の耐震化の周知や工事の補助など)及び震後対策(応急危険度判定制度の運用など)や空き家対策(空き家に対する助言・指導など)事業について学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●都市計画法の開発許可制度やまちづくり条例の趣旨と基準が学べます。</li> <li>●実際の開発工事の現場へ同行し、どのようなインフラ整備が行われているのか体験できます。</li> <li>●模擬審査を通して、事前相談から許可の流れの中で、基準の適合・不適合の判断について法・技術の両面から体験できます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●建築担当として、公共建築物に求められるものとは何か、建築物の維持管理、企画検討について学べます。</li> <li>●学生では見ることの少ない、実施の設計図書に触れることで建築を仕事にすることはどういうことかを感じることが出来ます。</li> <li>●建築、電気設備、機械設備職員とのミーティングを通じて建築についてバランスのよい知識を得ることが出来ます。</li> <li>●電気設備、機械設備にあっては、建築または既存設備を維持する際の考え方、その実務に関して必要な考え方、知識を得ることが出来ます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学校施設の長寿命化計画や建替計画について、計画から設計、工事までの流れを学ぶことができます。</li> <li>●学校施設の大規模改修(建築、電気設備、機械設備に関するリニューアル)工事の現場や防水改修工事等の現場を始めとした様々な改修工事の現場へ行き、実際の工事がどのように進められているか、市の技術職(建築職、電気職、機械職)として工事現場にどのように関わっているのかを学ぶことができます。</li> </ul>

※必ずしも全ての業務を体験できるわけではありません。興味のある業務がありましたら、2日目の開講式にて職員との顔合わせの機会がありますので、そちらでお伝えください。

## ■ 機械職コース

実習日時		実習場所
1日目(共通)	8月4日(火) 13:30～16:00 内容：オープンカンパニー	本庁舎4階 会議室1・2・3
2日目(共通)	8月7日(金) 13:30～17:00 内容：開講式(オリエンテーション)	本庁舎4階 会議室1・2
就業体験期間 (3日目～7日目)	8月17日(月)～9月4日(金)の中で計5日間  ※申込時には、参加可能なすべての日程を選択してください。参加決定後、5日間の実施日程をご連絡します。 ※各日ともに原則、8時30分から17時15分までの参加となります。ただし、受入先所属から指定があった場合は、この限りではありません。	機械職が配置されている部署 (※複数の部署を体験いただきます)

※1日目及び2日目は「茅ヶ崎市キャリア教育プログラム」参加者との合同実施となります。

### 体験できる業務の例(※)

環境部 環境事業センター	建設部 建築課	教育総務部 教育施設課
<ul style="list-style-type: none"> <li>●通常の施設見学順路では見ることのできない清掃工場の内部や、タービン発電機などの稼働状況を間近で体感することができます。</li> <li>●工場の心臓部である中央制御室で、オペレーターコンソールに実際にコマンドを入力して現場の機器を操作することができます。</li> <li>●環境事業センターは単なるごみ処理工場というだけではない、社会的意義を技術職の観点から学ぶことができます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●建築担当として、公共建築物に求められるものとは何か、建築物の維持管理、企画検討について学べます。</li> <li>●学生では見ることの少ない、実施の設計図書に触れることで建築を仕事にするとはどういうことかを感じることができます。</li> <li>●建築、電気設備、機械設備職員とのミーティングを通じて建築についてバランスのよい知識を得ることができます。</li> <li>●電気設備、機械設備にあっては、建築または既存設備を維持する際の考え方、その実務に関して必要な考え方、知識を得ることができます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学校施設の長寿命化計画や建替計画について、計画から設計、工事までの流れを学ぶことができます。</li> <li>●学校施設の大規模改修(建築、電気設備、機械設備に関するリニューアル)工事の現場や防水改修工事等の現場を始めとした様々な改修工事の現場へ行き、実際の工事がどのように進められているか、市の技術職(建築職、電気職、機械職)として工事現場にどのように関わっているのかを学ぶことができます。</li> </ul>

※必ずしも全ての業務を体験できるわけではありません。興味のある業務がありましたら、2日目の開講式にて職員との顔合わせの機会がありますので、そちらでお伝えください。

## ■電気職コース

実習日時		実習場所
1日目(共通)	8月4日(火) 13:30～16:00 内容：オープンカンパニー	本庁舎4階 会議室1・2・3
2日目(共通)	8月7日(金) 13:30～17:00 内容：開講式(オリエンテーション)	本庁舎4階 会議室1・2
就業体験期間 (3日目～7日目)	8月17日(月)～9月4日(金)の中で計5日間  ※申込時には、参加可能なすべての日程を選択してください。参加決定後、5日間の実施日程をご連絡します。 ※各日ともに原則、8時30分から17時15分までの参加となります。ただし、受入先所属から指定があった場合は、この限りではありません。	電気職が配置されている部署 (※複数の部署を体験いただきます)

※1日目及び2日目は「茅ヶ崎市キャリア教育プログラム」参加者との合同実施となります。

### 体験できる業務の例(※)

環境部 環境事業センター	建設部 建築課	教育総務部 教育施設課
<ul style="list-style-type: none"> <li>●通常の施設見学順路では見ることのできない清掃工場の内部や、タービン発電機などの稼働状況を間近で体感することができます。</li> <li>●工場の心臓部である中央制御室で、オペレーターコンソールに実際にコマンドを入力して現場の機器を操作することができます。</li> <li>●環境事業センターは単なるごみ処理工場というだけではない、社会的意義を技術職の観点から学ぶことができます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●建築担当として、公共建築物に求められるものとは何か、建築物の維持管理、企画検討について学べます。</li> <li>●学生では見ることの少ない、実施の設計図書に触れることで建築を仕事にするとはどういうことかを感じることができます。</li> <li>●建築、電気設備、機械設備職員とのミーティングを通じて建築についてバランスのよい知識を得ることができます。</li> <li>●電気設備、機械設備にあっては、建築または既存設備を維持する際の考え方、その実務に関して必要な考え方、知識を得ることができます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学校施設の長寿命化計画や建替計画について、計画から設計、工事までの流れを学ぶことができます。</li> <li>●学校施設の大規模改修(建築、電気設備、機械設備に関するリニューアル)工事の現場や防水改修工事等の現場を始めとした様々な改修工事の現場へ行き、実際の工事がどのように進められているか、市の技術職(建築職、電気職、機械職)として工事現場にどのように関わっているのかを学ぶことができます。</li> </ul>

※必ずしも全ての業務を体験できるわけではありません。興味のある業務がありましたら、2日目の開講式にて職員との顔合わせの機会がありますので、そちらでお伝えください。